

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



常陸太田市役所文化課エコミュージアム推進室 (内線 541)

町田町ハイキングコース

距離：約5.5km 所要時間：2時間30分

今回は水府支所を中心に町田町を歩いてきました。この地区は西金砂神社磯出大祭礼・小祭礼で有名な町田の火消行列発祥の地。また、町田郷校跡や染和田村道路原標などが見られ、歴史・文化に富んだ場所です。さらに、江戸時代の産業振興の一つとして行われた町田焼の窯跡があり、現在町田焼の再現にも取り組んでいます。車でお越しの方は水府支所の駐車場やトイレをご利用ください。

1 土岐千角の墓

とき せんかく



町田火消行列（県指定文化財）の創始者で医師。1739年の小祭礼の際に村の2箇所で大規模な火災が発生したことを憂い、行列に火消組を参加させることに尽力。

2 鹿島神社



石段を137段登ったところに鹿島神社の本殿がある。その裏手には水府中があり、石段が狭く長いいため降りる際は注意が必要、迂回路がある。

3 町田焼窯跡

まちだやきかまあと



町田焼は水戸藩九代藩主の徳川斉昭が産業振興の一つとして行った。近くの山から陶土の原料となる白岩が採取されていた。

4 菩提樹

ぼだいじゅ



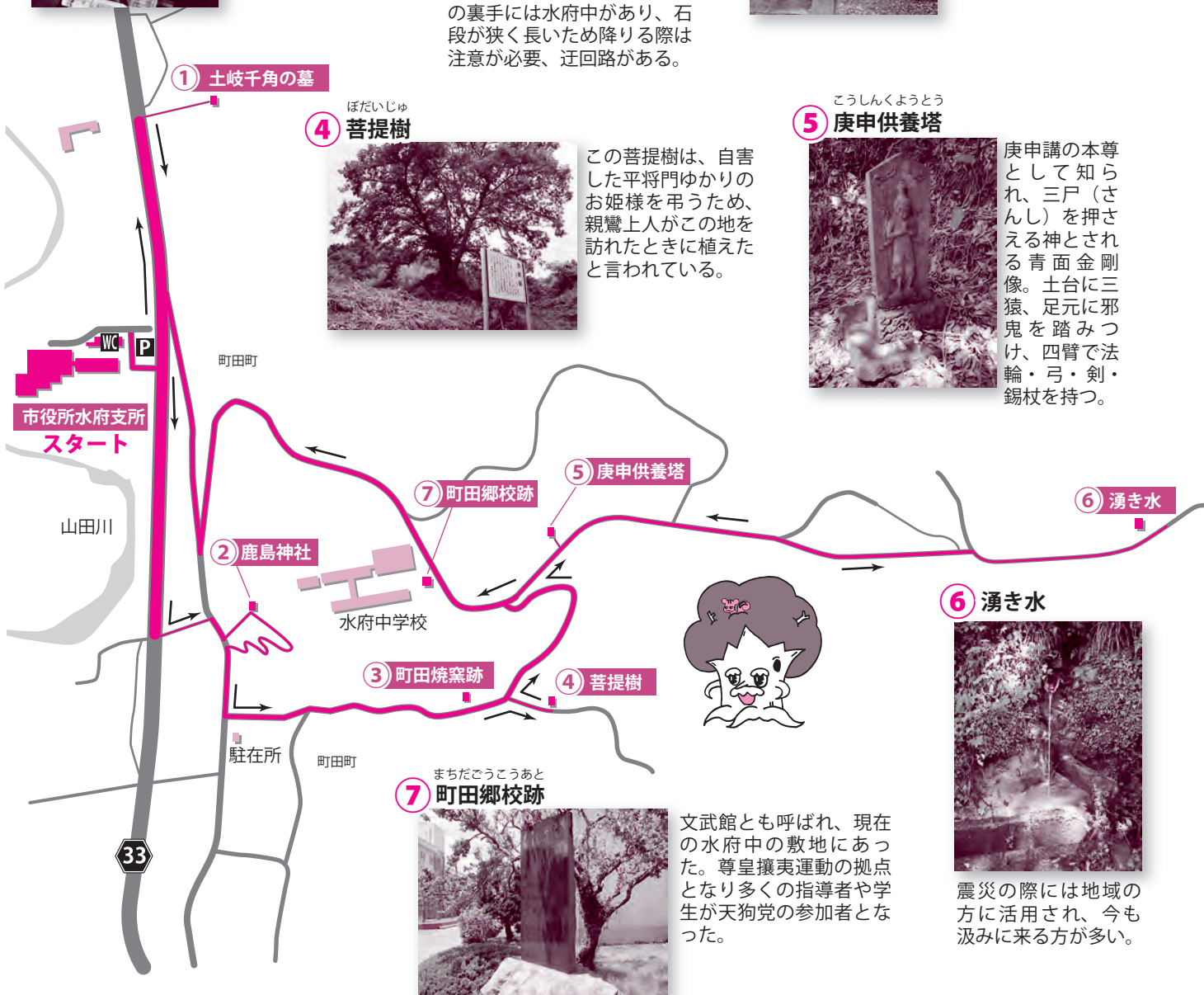
この菩提樹は、自害した平将門ゆかりのお姫様を弔うため、親鸞上人がこの地を訪れたときに植えたと言われている。

5 庚申供養塔

こうしんくようとう



庚申講の本尊として知られ、三尸（さんし）を押さえる神とされる青面金剛像。土台に三猿、足元に邪鬼を踏みつけ、四臂で法輪・弓・剣・錫杖を持つ。

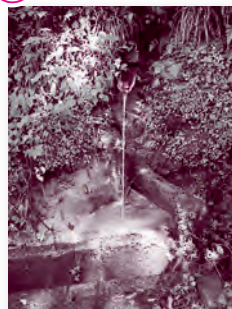


7 町田郷校跡



文武館とも呼ばれ、現在の水府中の敷地にあった。尊皇攘夷運動の拠点となり多くの指導者や学生が天狗党の参加者となった。

6 湧き水



震災の際には地域の方に活用され、今も汲みに来る方が多い。